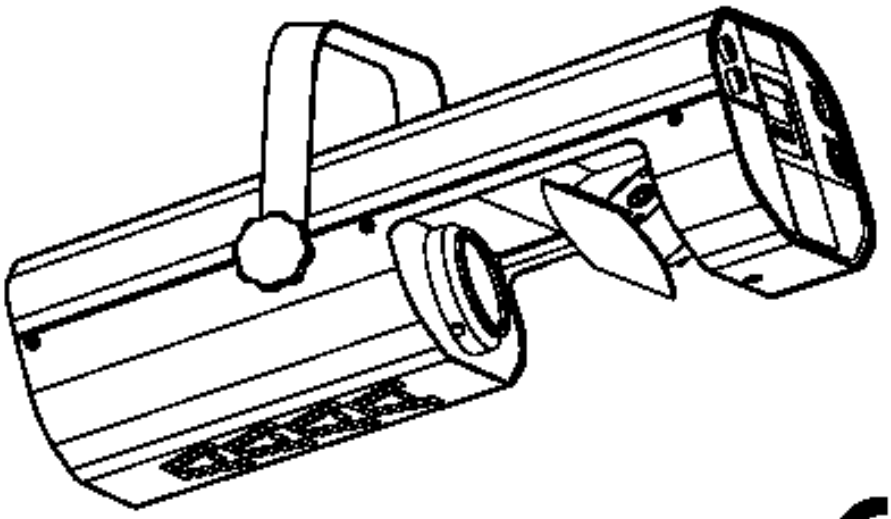
Futurelight®

LIGHTING SYSTEMS MADE IN EUROPE

日本語取扱説明書

SC-240 Scanner



CE

Version 2.1

Keep this manual for future needs!

© Copyright

許可なく無断転用を禁じます。

注意

本機材は雨や湿気を嫌います。離してお使い下さい。
本体カバーを開ける前には
必ず電源プラグをコンセントから外して下さい。

安全にご使用いただくため
お使いになられる前に必ず本マニュアルをお読み下さい。

イントロダクション～ようこそ Futurelight の世界へ～

この度は、FUTURELIGHT SC-240 をご購入いただき、誠にありがとうございます。SC-240 は多目的に使えるパワフルで多才な素晴らしいエフェクトライトです。

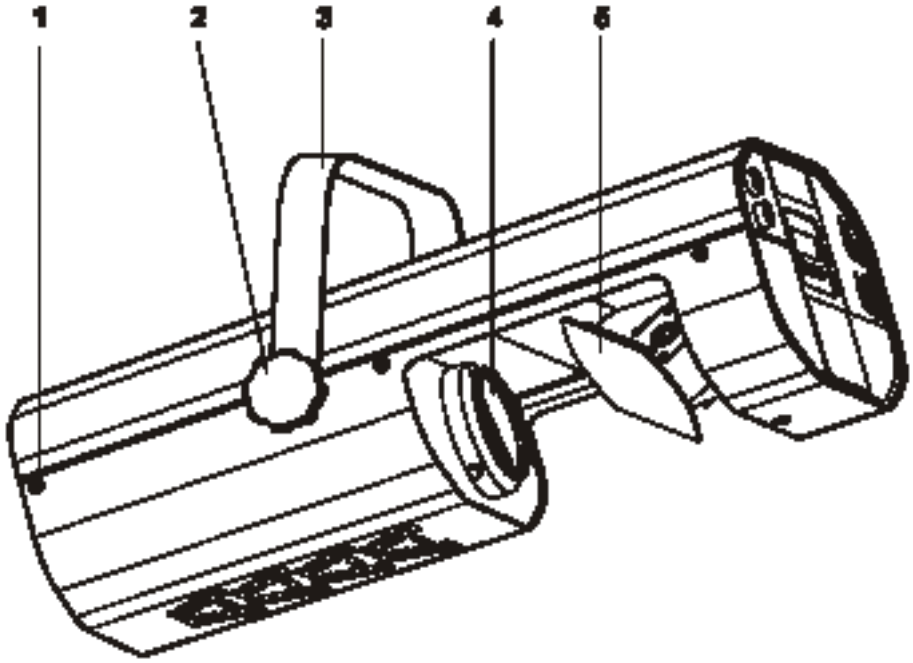
FUTURELIGHT SC-240 の箱を開封されましたら、まず輸送によるダメージがないかどうか確認をお願いします。外観などに不具合があるようでしたら、電源を入れるなどの操作はしないで当社カスタマーサービスもしくは最寄りのディーラーまで連絡をお願い致します。

SC-240 の多才な機能

○とても明るく、低価格で耐久性に優れた HIT 150W ランプ使用○ダイクロカラーフィルター×15＋ホワイト／うち 1 つは UV フィルターで 3 つはバイカラーフィルター○双方向回転可能な可変レインボーエフェクト○ゴボホイール：ゴボ×13＋オープン＆ブラックアウト○ゴボホイールを使ってスピード調節可能なストロボエフェクト（1-8 フラッシュ／秒）○DMX スタートアドレス設定、パン／チルトリバース、テストプログラム、リセット操作可能な 3 桁ディスプレイ＆コントロールボード○DMX 経由でのリセット機能○場所をとらないフラットでスリムなハウジング○よりスムースなミラームーブメントのための高性能ステッピングモーター×4　○15°広角レンズを使用　○標準 DMX コントローラーで操作可能な DMX コントロール○DMX コントロールチャンネル×4

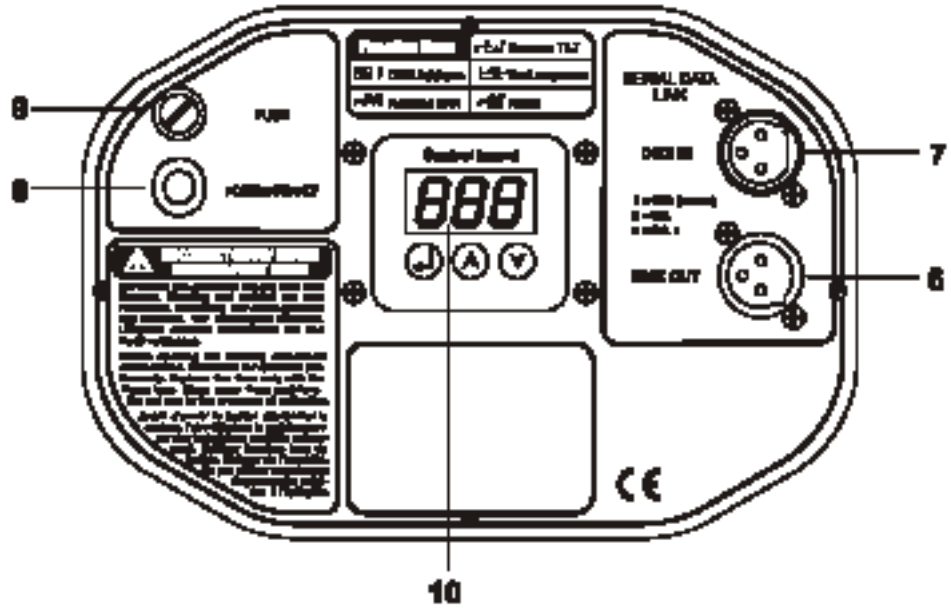
許可なく無断転用を禁じます。

本体各部の名称と機能

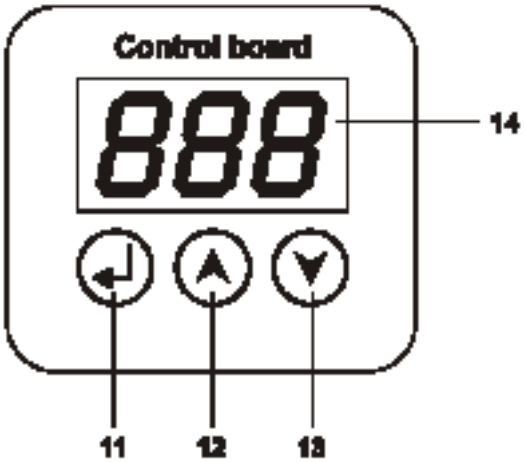


1. ねじ（本体メンテナンス用）
2. ブラケット用固定ねじ
3. ブラケット
4. オブジェクティブレンズ
5. ミラー

許可なく無断転用を禁じます。



6. DMX 入力(3 ピン XLR)
7. DMX 入力(3 ピン XLR)
8. 電源コード露出口
9. ヒューズホルダー
10. コントロールボード



11. エンター／リリースボタン
12. アップボタン
13. ダウンボタン
14. ディスプレイ

許可なく無断転用を禁じます。

安全に関する記述

お使いになる前に知っていただきたいこと

注意！

オペレーションの際には細心の注意をはらって下さい。
電源端子などに直接さわると生命の危険レベルでの感電の可能性があります。

本製品は当社の厳密な製品検査に合格した後出荷しております。本製品を安全に、また末永くお使いいただくためにも本マニュアルをよくお読みになり、特に安全に関する事項を十分理解してからご使用下さい。

＜重要＞

本マニュアルに書かれている通常のご使用方法以外での使用による故障や機器の損害は保証の対象になりません。当社は販売店に対し、保証規定によらない修理品や調整の受付をしないように指導しております。

- 本体の表面が運送後などで極端に熱くなっている場合はすぐに電源を入れないで下さい。また結露などの影響も機材に深刻なダメージを与えます。室内の気温に慣れるまで、電源を入れないようお願いします。
- 電源コードが他のケーブルと接触しないようにしてください！電源コードと本体コネクターの扱いには十分な注意をはらって下さい！
- 使用ボルトが後方パネルの表示を超えないようくれぐれもお気をつけ下さい。
- 電源コードを損傷したりしないようお気をつけ下さい。灯体と電源コードの定期的な確認をお願いします。

注意：電源を切ってから 10 分間は、本体を開けないで下さい。

- 通常お使いにならない時や、クリーニングなどメンテナンスを行う時には必ず電源プラグを外して下さい。電源プラグをはずす際には、必ずプラグをお持ちいただき、コードを引っ張ったりしないで下さい。
- 最初に電源を入れた時や、長い時間を経て電源を入れた時など、煙が発生したり臭いがすることがありますが、これはランプの放電による影響で故障ではありませんのでご安心下さい。

注意：電源を入れている間、本体表面は非常に熱くなっています。

- 本体の電源の入り切りを短い時間の間で続けますと、ランプの寿命を短くすることになりますのでおやめ下さい。

許可なく無断転用を禁じます。

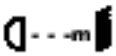
人体に危険なのでおやめ下さい！

本製品から発する光を直接見たり、人の目に向けたりしないで下さい。大変強い光であり、目を損傷するだけでなくてんかんなどの発作の原因にもなります。

自分流の勝手な使い方や、改造による故障や損害も保証の対象になりませんのでご注意願います。また本製品の機能をよく知らない人や子どもの近くには置かないで下さい。

お使いいただく前に知っていただきたいこと

- この製品は基準電源入力 100VAC 60/50Hz の交流電源で動作する、屋内での使用を目的とするエフェクトライトです。
  お使いの地域により 50/60HZ の周波数設定を変更する必要があります。
- 本製品はステージやディスコ、店舗などで使用する業務用照明機材です。
- 本マニュアルに沿って正しくお使いいただくことで、機材に不具合を出すことなくより長くお使いいただくことが可能となります。
- 本体を振らないでください。また本製品の動作中に強い力を加えたり乱暴に取り扱わないでください。
- 固定設備等でお使いの時、周りの環境が極端に熱や湿気、埃の影響を受けないかどうか今一度ご確認をお願いします。また、落下等による他人や物品への破損にも十分配慮して下さい。



ランプから被写体への投光は最低でも 0.5m 以上離してお使い下さい。

- 取り付け取り外し・点検の際には灯体が吊られているエリアには何も置かないようにし、事故等なきようお気をつけ下さい。
- 本体を高い場所へ取り付ける際には製品重量に適した落下防止ワイヤーを御準備下さい。
- 周囲環境最高温度は必ず守って下さい。
- 本製品の機能を十分に理解してからお使い下さい。本製品に対する知識のない人に、ディバイスを操作する許可を与えないで下さい。自分流の勝手な使い方は製品の故障を招きかねません。当社によせられるさまざまなお問い合わせや苦情は製品に対する知識のない使用によるものが大半です！
- 本製品を移動させる時には商品お届け時に付属していた外装パッケージをそのままご使用下さい。
- シリアル番号は保証対象製品かどうかを判別するために必ず必要です。はがしたり消した

許可なく無断転用を禁じます。

りしないで下さい。

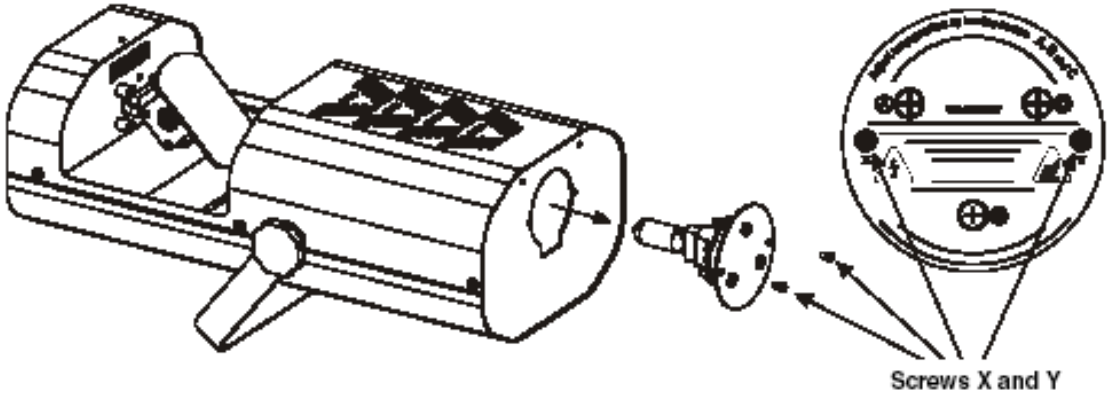
・ また本マニュアルによらない調整や各種改造などは安全上の理由によりいかなるお問い合わせも保証も受けることが出来ません。さらにリード線などの短縮など直接機材のシステムを変更させることは、感電や電気ショック、火傷、ランプ爆発などあらゆる危険をはらんでいますので絶対におやめ下さい。

取り扱い方法

ランプの取り付けと交換

危険！

ランプを取り付ける時には必ず電源をオフにし、電源プラグを外した状態で行って下さい。



本製品に使用するランプは、当社が指定するランプ HIT 230V/150W です。ランプの取り付けには、まず本体後方部にある X と Y のねじをゆるめカバーを外して下さい。

ランプホルダーをゆっくり本体より引き出して下さい。

もしランプを交換する際には、まずソケットから古いランプを外し、それから新しいランプを挿入して下さい。

指定以外のランプは挿入しないで下さい！規格にそわないランプは本体温度を極端に上昇させ、故障の原因となります。

適切でない扱いによる破損は保証の対象となりません。ランプメーカーの取り扱い説明書をよくお読み下さい！

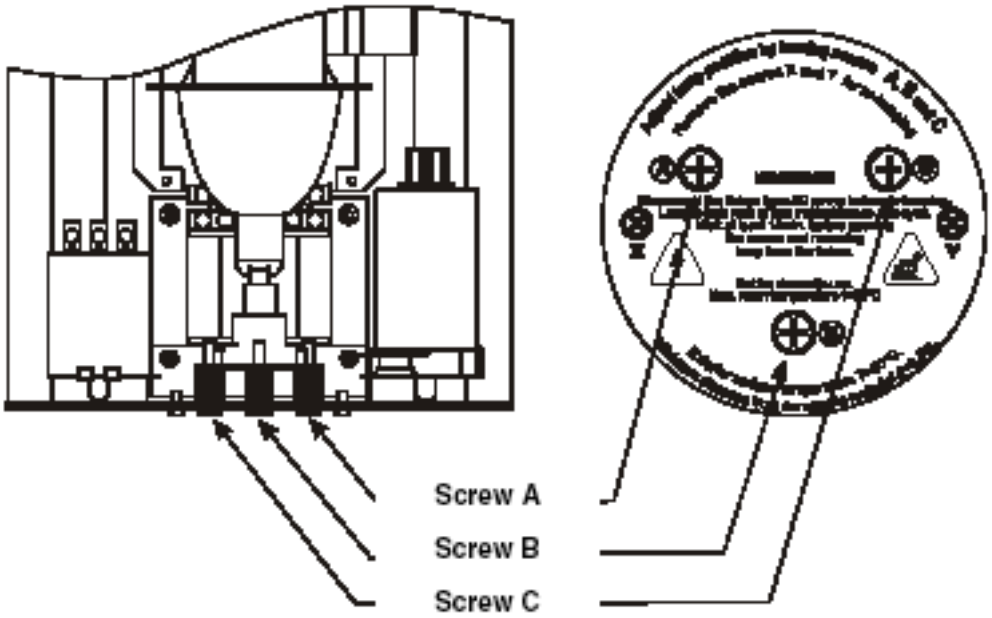
ランプを取り付ける際にはガラスバルブを素手で触らないで下さい。ランプがランプホルダーにしっかり装着されているかどうか再度確認して下さい。

確認が出来たら、ランプホルダーを本体に戻し、ねじをしっかりと締めて下さい。

許可なく無断転用を禁じます。

トップカバーを外したまま操作しないで下さい！

ランプアジャストメント

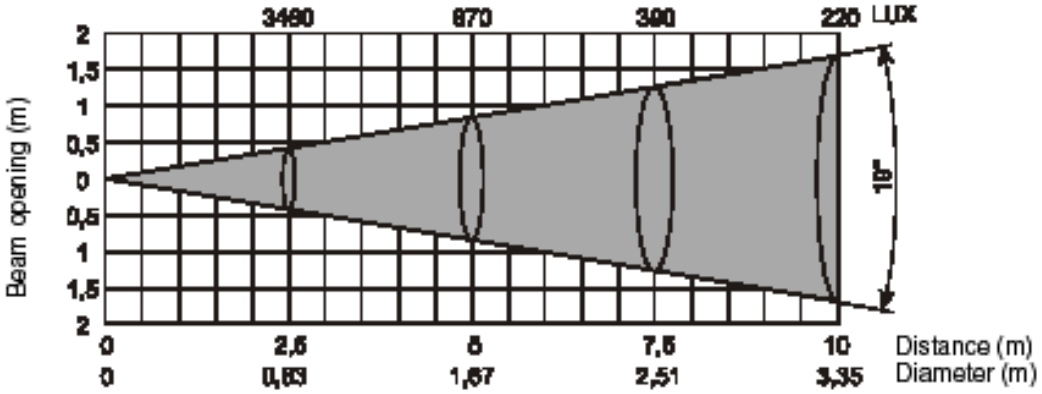


SC-240 のランプホルダーは工場出荷時に調整がなされていますが、ランプによって微妙な調整が必要となります。ランプとの距離を的確に保つことでランプの寿命を長くすることが出来ます。

- まず平面な場所（壁）にランプをあてて下さい。ホットスポット（ビームの一番明るい所）が明かりの中心部にくるように A、B、C の 3 つのねじを使って調節して下さい。ねじは一度にひとつづつまわし、ホットスポットの位置を少しつづ調節します。もしホットスポットがみつからなければ、ライトの光りが等しくなるまで調節して下さい。
- ホットスポットを解決するには、A、B、C のねじを時計方向に 1/4 周づつまわし、ランプの位置を下げてやります。
- もしライトの周囲が中心部よりも明るかったり、もしくはライトの出力が低い時には、ランプの位置がリフレクターの後方部分に寄りすぎているということです。その場合、A、B、C のねじを時計回りに 1/4 周づつまわして調節を施して下さい。

許可なく無断転用を禁じます。

＜参考資料＞



トラスなど高所への吊り込み

人体に危険です！

トラスなどに取り付ける際には周囲の安全を十分に考慮して下さい。固定設備での取り付けの際は必ず当社カスタマーサービスもしくはお求めになった販売店にご相談下さい。

本製品を設置する場所の条件としては、本体の 10 倍の重量物を設置し、 1 時間連続運用しても何も不具合が起きない場所（もしくは構造である）という基準を満たすことが必須です。
また安全上の理由により、キャッチネットやセカンドワイヤーなど 2 重の落下防止アタッチメントも必要です。
取り付けや取り外し、メンテナンスを行うときに高所など危険な場所では行わないで下さい。
オペレーターは最初にこれらの取り付けに関する安全性が適切に行われているかどうか、エキスパートによる認可を受けてからオペレーションに入るようにして下さい。取り付け場所を変更した場合も同様です。
取り付けに関する安全性が適切に行われているかどうか、4 年ごとにエキスパートによるテストと認可を受けて下さい。
オペレーターは取り付けに関する安全性が適切に行われているかどうか、熟練者のメンテナンスを 1 年ごとに受けて確認して下さい。

手順：

・本製品はなるべく人の歩くところや座るところを避けて設置するようにして下さい。

許可なく無断転用を禁じます。

・ **＜重要＞**頭上のセッティングに関しては特殊照明の取り扱いに復数年経験があり、さらに安全上の知識を備えている高度な技術者のみ行って下さい。御自身がエキスパートであることの経験が十分かどうかお知りになりたい場合は、必ず当社カスタマーサービスにご連絡下さいますようお願い致します。
・ 経験が十分でない方、高度な安全知識に詳しくない方はご自身で吊り込みを試みず、プロフェッショナルな設備業者などインスタレーションになれている方に設置を依頼して下さい。舞台安全管理に対する十分な注意と意識を持たず吊り込みを行った結果重大な事故を招くことが多数報告されています。
・ 設置に際して、人の手の届かないところに設置して下さい。もしも設置する天井面が低い場合などは舞台用のトラスシステムが必要です。

注意：本製品が落下すると人体の生命にかかわる重大な事故を引き起こします。安全に関して自信のない方は絶対に天井面など高いところの設置はおやめ下さい！

吊り込みをする前に、天井やトラス等のポイント耐荷重が製品本体の 10 倍以上であることを必ず再度確認して下さい。

火災の危険あり！

本製品を設置する際には、半径 50cm 以内に可燃性の装飾品等なきよう必ず確認して下さい。

・ マウントブラケットを使ってトラス等に本製品をマウントする際には、適切なクランプをお使い下さい。マウントブラケットの取り付け穴は直径 10mm です。
・ 頭上での取り付けの際には、必ず安全ワイヤー（本製品の重量の 10 倍以上の耐荷重のあるもの）をご使用下さい。安全ワイヤーは必ずねじのついたものをご使用下さい。安全ワイヤーをマウントブラケットの穴やトラスに通して引っ張り、最後に安全ワイヤーのねじがきちんと締まっているかどうかの確認して下さい。

電源への接続

ケーブル	ピン	国際規格
茶色	活線	L
青色	中性線	N
黄色／緑色	アース	⏚

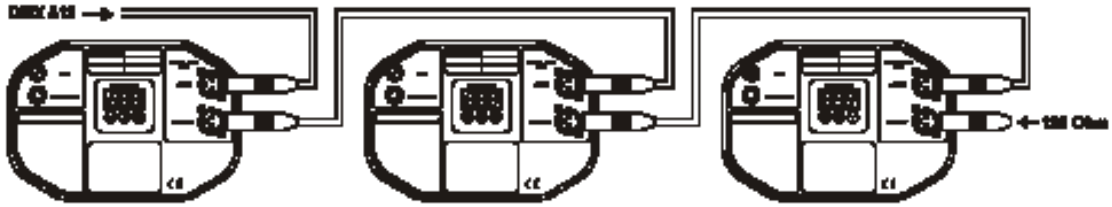
・ アースは必ず接続して下さい！
・ 通常の使用においては、ディマーなどの調光装置から主電源をとらないで下さい。
・

許可なく無断転用を禁じます。

人体に危険です！

最初の操作を行う前に、必ずエキスパートによる認可を受けて下さい！

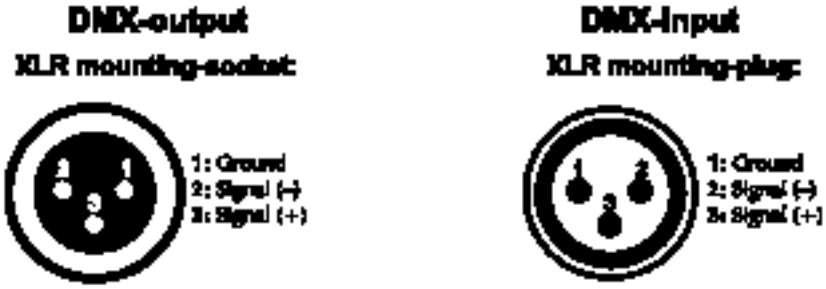
DMX-512 接続／灯体と灯体を接続する



接続が正しくなされていない場合、本体は動作しません。

灯体の接続には 100%シールドの XLR3 ピンキャノンケーブル（DMX 専用ケーブル使用をお勧めします）のみを使用して下さい。

XLR コネクション



もし FUTURELIGHT 製のコントローラーをお使いでしたら、DMX 出力と DMX 入力を直接接続することができます。もし DMX コントローラーと他の XLR の出力の接続を希望されるのであれば、アダプターケーブルが必要となります。

DMX チェーン接続

最初の灯体の DMX 出力と、次の灯体の DMX 入力を接続します。常に出力から、次の灯体の入力へ接続していきます。

注意：最後の灯体には、ターミネーターを接続して下さい。市販の 120Ωの抵抗のキャノンプラグのシグナルーとシグナル+の間を最後の灯体の DMX 出力に接続します。

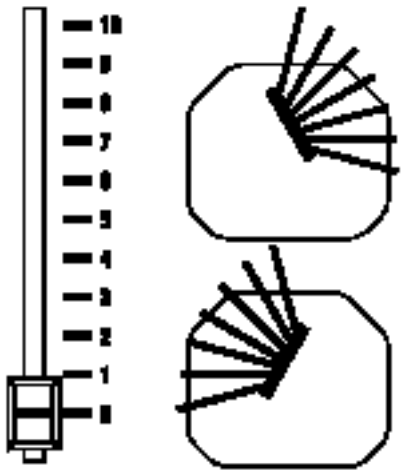
許可なく無断転用を禁じます。

DXM プロトコル

チャンネル番号と各チャンネル機能

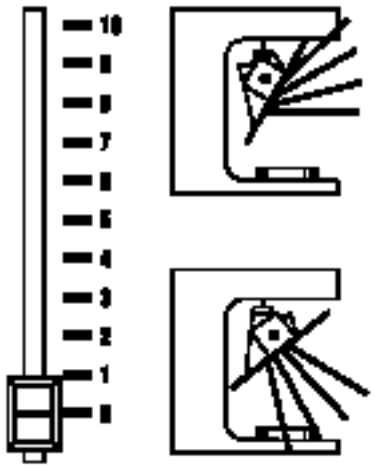
チャンネル 1 – 水平方向の動き（パン）

ミラーを水平方向に動かすためにはスライダーを上に動かします。スライダーを動かすと少しづつミラーが調節されてゆきます（0-255、128 正面）。ミラーは希望する位置で止めることが出来ます。



チャンネル 2 – 垂直方向の動き（チルト）

ミラーを垂直方向へ動かすにはスライダーを上に動かします。スライダーを動かすとミラーが少しづつ調節されてゆきます（0-255、128 正面）。ミラーは希望する位置で止めることが出来ます。



チャンネル 3 – カラーホイール

下記のように DMX 値に応じて色が変化します（標準値は各色の中心値です）

また隣り合わせの 2 色を使ってダブルカラービームをお楽しみいただくことも出来ます。

128 と 190 の間、193 と 255 の間は、カラーホイールが連続回転します。このエフェクトを『レインボーエフェクト』と呼びます。

0 – 7	オープン／白
8 – 15	トルコ色
16 – 23	赤

許可なく無断転用を禁じます。

24 – 31	シアン
32 – 39	ライトグリーン
40 – 47	マゼンダ
48 – 55	ライトブルー
56 – 63	黄
64 – 71	緑
72 – 79	ピンク
80 – 87	青
88 – 95	オレンジ
96 – 103	UV
104 – 111	赤／青
112 – 119	黄／緑
120 – 127	ライトブルー／マゼンダ
128 – 190	レインボーエフェクト（速→遅）
191 – 192	カラーホイール静止
193 - 255	レインボーエフェクト逆回転（遅→速）

チャンネル 4 – シャッター、ストロボ、ゴボ

0 – 5	シャッタークローズ
6 – 63	フルオープン
64 – 127	ストロボエフェクト（遅→速）最大 8 フラッシュ／秒
128 – 132	クローズド
133 – 135	リセット
136 – 143	フルオープン
144 – 151	クローズド（逆回転）
152 – 159	ゴボ 1
160 – 167	ゴボ 2
168 – 175	ゴボ 3
176 – 183	ゴボ 4
184 – 191	ゴボ 5
192 – 199	ゴボ 6
200 – 207	ゴボ 7

許可なく無断転用を禁じます。

208 – 215	ゴボ 8
216 – 223	ゴボ 9
224 – 231	ゴボ１０
232 – 239	ゴボ１１
240 – 247	ゴボ１２
248 - 255	ゴボ１３

SC-240 のアドレス設定

SC-240 の上部にあるコントロールボードを使って DMX スタートアドレスを設定することが出来ます。このアドレスがコントローラーに反応する最初のチャンネルとして定義されます。もし仮に、チャンネル 5 をスターティングアドレスに設定したとしましょう。その時 SC-240 は 5 チャンネルから 8 チャンネルを使用することになります。

個々の SC-240 を正しくお使いいただき、他の灯体の DMX データリンクと識別するために、チャンネルが重複していないかご使用になる前に再度確認して下さい。

もし複数の SC-240 に対して同じアドレスを設定した場合、これらの灯体はすべて同じように反応します。

アドレスを設定する

1. 本体のスイッチを入れ、灯体がリセットされるのを待ちます（ディスプレイには**"rES"**という文字が表示され、点滅します）。
2. **[↑][↓]**キーを使ってディスプレイに**"001"**と表示させます。**[Enter]**キーを押すと**"001"**が点滅し始めます。
3. **[↑][↓]**キーを使って希望のアドレスを選択します。
4. **[Enter]**キーを押すと確定です。

コントロール

SC-240 のアドレス設定をした後、DMX 対応調光卓を使ってのオペレーションが可能になります。

ノート： スイッチをオンにすると、SC-240 は自動的に DMX512 データを認識します。もし DMX 入力で DMX データが検出されなかった場合、ディスプレイには設定されたアドレスと**"001"**という文字が点滅表示されます。この状況が生じた時には：

1. 3 ピンの XLR プラグ（コントローラーから DMX シグナルを送るケーブル）が本体の入力にきちんと接続されていない。
2. コントローラーの電源が入っていない。もしくは接続ラインの断線等が考えられます。

許可なく無断転用を禁じます。

ノート： DMX のデータ伝送を確実にするために、最後の灯体には 120Ω抵抗をはさんだターミネーターを差し込む必要があります。これを怠ると、灯体が正しく動作しないことがあります。

SC-240 のコントロールボード機能

SC-240 の上部にあるコントロールボードには色んな機能が附随しています。ライティングアドレスの設定、テストショーの再生、リセットやその他特別機能を使用するためにこのボードを使います。

[↑][↓]キーを使ってメニューを一覧して下さい。ディスプレイには**"001、rPA、rtill、tSt、rES"**というメッセージが順番に表示されます。 **[Enter]**キーを押して選択して下さい。機能とその仕様は以下の記述を参照して下さい。

メインファンクション

001 – DMX512 アドレス設定

"001"という文字が表示され、点滅します。**[↑][↓]**キーを使って必要なアドレス（001 – 509）を選択し、 **[Enter]**キーを押して確定し、メインメニューに戻って下さい。

rPA – パンリバース

この機能を使うとパンの動きを反転させることが出来ます。もしこの機能を使うのであれば、**[↑][↓]**キーを使って**"ON"**を選択して下さい。もしこの機能を使わないのであれば、**"OFF"**を選択します。**[Enter]**キーを押して確定し、メインメニューに戻って下さい。

rtil – チルトリバース

この機能を使うとチルトの動きを反転させることが出来ます。もしこの機能を使うのであれば、**[↑][↓]**キーを使って**"ON"**を選択して下さい。もしこの機能を使わないのであれば、**"OFF"**を選択します。**[Enter]**キーを押して確定し、メインメニューに戻って下さい。

tSt – テストプログラム

この機能を使うことにより、外部コントローラーがなくてもテストプログラムを再生することが出来ます。SC-240 でどのような使い方が出来るか参考にもなります。 **[Enter]**キーを押してテストプログラムを再生します。**"tSt"**という文字が点滅を始めます。

rES – リセット機能

リセットするには、**[Enter]**キーを押して下さい。すべてのエフェクトと機能を標準値に戻します。

特別機能／キャリブレーション

テストプログラムを実行します。**"tSt"**という文字を点滅していることをご確認下さい。ディスプレイに**"C08"**という文字が表示されるまで**[↑][↓]**キーを押して下さい。これは現在カラ

許可なく無断転用を禁じます。

ーホイールのキャリブレーション値にあるということです。**[↑][↓]**キーを使って新しいキャリブレーション値を**"C01-C15"**の中から選びます。ホイールが少しづつ動き、簡単に色を設定することが出来ます。

[Enter]キーを押します。ディスプレイには**"G08"**と表示されます。これは現在ゴボホイールのキャリブレーション値にあるということです。

[↑][↓]キーを使って新しいキャリブレーション値を**"G00-G15"**の中から選びます。ホイールが少しづつ動き、簡単にゴボを設定することが出来ます。 **[Enter]**キーを押してカラーキャリブレーションに戻って下さい。ディスプレイには現在のカラーキャリブレーション値が表示されます。 ディスプレイに**"tSt"**と表示されるまで**[Enter]**キーを押して下さい。これでキャリブレーションの設定は終わりです。

テクニカルインフォメーション

電源： 100/115/208/230 V AC、50/60Hz

（初期設定ではお使いの地域によってデフォルト調整をして出荷しています）

消費電力： 280W

ヒューズ： T 5 A、115V

ランプ： HIT 230 V/150 W G-12、6000 時間

オプティカル（光源）システム：

・高反射アルミニウムコーティングパラボラリフレクター

・手動フォーカス

・15°ビームアングルフォーカス標準

カラー：

・ダイクロフィルター×11＋白

・UV フィルター

・ダイクロセミカラーフィルター×3

・ 可変スピード回転カラーホイール

ゴボ： 固定ゴボ×13+フルサークル

ストロボ： 可変スピードストロボエフェクト（1～8 回／秒）

モーター： マイクロプロセッサー制御高性能ステッピングモーター×4

エレクトロニクス：

・3 桁の LED ディスプレイコントロールパネル仕様でパン／チルトリバースのアドレス設定やエフェクトのキャリブレーション、灯体のリセット、テストプログラムの再生などが可能。

・DMX-512 デジタルシリアル入力

許可なく無断転用を禁じます。

・コントロールチャンネル×４

チャンネル１：　　水平ミラームーブメント（パン）

チャンネル２：　　垂直ミラームーブメント（チルト）

チャンネル３：　　カラーホイール

チャンネル４：　　シャッター／ストロボ／ゴボ

温度：

・周囲環境最大温度 55°C

・ハウジング最高温度 80°C

寸法：　470(L)×280(W)×160(H)mm

重量：　約 10kg

より長く安全にお使いいただくために

・オペレーターはまずこの製品の取り付け／使用に関する安全性が守られているか確認し、４年ごとにエキスパートのテストを受け認証を貰って下さい。

・オペレーターはまずこの製品の取り付け／使用に関する安全性が守られているか確認し、年に 1 度は熟練者による認証を貰って下さい。

・メンテナンスの際には以下のことに注意して下さい。

1. 本製品や本製品の部品に使われているねじがゆるんだり腐食したりしていないか確認し、すべてのねじはしっかりときつく閉め直す。
2. 製品本体、もしくは取り付け機材や取り付け場所（天井、サスペンション、トラスなど）が変型していないか確認する。
3. バトンやアイボルトなどの備品がすりむけたり損傷したり不安定な状態になっていないかどうか確認。
4. 電源ケーブルに損傷はないかどうか確認。また配線の仕方などにも注意をはらう。それ以上のインストラクションは設置場所や製品の使い方によって変わってきます。必ず熟練者によるメンテナンスを心掛け、どんな些細なことでも危険を伴う原因になることは取り除いて下さい。より安全にこの製品をお使いいただくために細心の注意をはらって下さい。

人体に危険です！
メンテナンスを行う前に必ず電源をぬいて下さい！

・灯体はいつも綺麗にし、埃や湿気等のよごれが灯体内部もしくは外部に付着しないように

許可なく無断転用を禁じます。

気を付けて下さい。埃や湿気は灯体の性能を著しく低下させます。定期的なクリーニングは灯体の性能と魅力を最大限に活かすだけでなく、より長くお使いいただくためにも必要です。

- クリーニングには湿り気を含んだ、けば立ちのない布をお使い下さい。アルコールや溶剤はお使いにならないで下さい。
- 本製品にとりつけられたフロントミラーとオブジェクティブレンズは週に一度クリーニングして下さい。ミラーやレンズが曇ると製品の機能は一気に低下します。クーリングファンは月に一度清掃して下さい。
- ゴボは柔らかいブラシを使ってきれいにして下さい。本体内部は掃除機かエアージェットを使って少なくとも年に一度は清掃して下さい。
- ダイクロカラーフィルター、ゴボホイール、内部レンズは月に一度清掃して下さい。
- 灯体内部のパーツで、ランプとヒューズ以外に交換出来るものはありません。メンテナンスや修理の際は、必ず当社指定のディーラーまでご連絡下さい。
- 「ランプの取り付けと交換」を今一度よくお読み下さい。

ヒューズの取り替え方法

もしランプが切れた時には、フューズも飛んでいるかもしれません。フューズを取り替える際には、必ず同じタイプのものをご使用下さい。

ヒューズを取り替える際には、必ず電源プラグを抜いて下さい。

取り替え方法：

Step 1： 本体後方部にあるフューズホルダーのねじをスクリュードライバーで反時計方向にまわして外す。

Step 2： フューズホルダーから古いフューズを外す。

Step 3： 新しいフューズをフューズホルダーに取り付ける。

Step 4： フューズホルダーを灯体に戻し、ねじをしっかりしめる。

- スペアパーツが必要な際は必ず純正部品をお使い下さい。
- もし本体に取付けられている電源ケーブルが破損した際には、危険を回避するためにも当社指定のディーラーまでご連絡下さい。
- もし取り替え可能な電源ケーブルが破損した際には、特別な電源ケーブルと交換しなくてはなりません。ディーラーまでご連絡下さい。
- もしなにかご不明な点がございましたら、販売店までご連絡下さい。

許可なく無断転用を禁じます。

製品の保証

この製品は当社の厳密な検査に合格して出荷されたものです。ご使用中に万一製造上の不備による故障が発生した場合は、別途保証書に記載された保証規定に従い保証期間に限り無償修理致します。

また、本製品は下記輸入元の正式な手続きを経て輸入されており、それ以外のいかなる者により国内に調達された製品に関してはどのような場合にあっても製品保証の対象外とさせていただきますのであらかじめご了承願います。

This warranty program is valid only in Japan.

修理に関する御相談先

▼国内輸入総代理店

有限会社サウンドファーム　ライティングディビジョン　カスタマーサービス

電話：086-214-0852　　FAX：086-214-0853

〒701-0131 岡山市花尻みどり町 3-112

メールでのお問い合わせ：sales@soundfarm.co.jp

▼国内発売元　Futurelight Sales Japan Group

Ｔｓ Sound Light (Futurelight Sales 関東)

電話/FAX 0492-43-2452

メールでのお問い合わせ: info@futurelight.jp

※製品を送付される前に必ず御連絡をお願いします。その際、修理受付番号を申し上げますので番号をお手元におひかえいただきます様お願いします。また、無償修理の場合保証期間内であることが証明された「製品保証書」が必要になります。それ以外の修理はいかなる場合においても有償となりますのでご了承ください。

また、製品の不具合、故障につきまして、販売店もしくは輸入元に送品する前にその症状、発生頻度などをできるだけ詳しく記載したメモを同封いただけますと迅速な修理が可能です。

許可なく無断転用を禁じます。

付録

この度は FUTURELIGHT SC-240 をご購入いただきありがとうございました。このマニュアルをよくお読みいただき製品に関する知識を深めていただきますことで、少しでも長くこの灯体を愛用していただけます。

もし何か質問などございましたら、いつでももよりの販売店までご連絡下さい。

いかなる言語に翻訳してあろうとも、このマニュアルの著作権は当社にございます。当社の書面での許可なくこのマニュアル、もしくはこのマニュアルの一部の無断複製・転載などは固く禁じます。

このマニュアルの内容はみなさまにお知らせすることなく変更することがあります。03/02

許可なく無断転用を禁じます。